

**製品名: LPA マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81146**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC, ICC, ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000, ICC 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:20000
分子量	501kDa

**抗原情報**

遺伝子名	LPA
別名	LP; AK38; APOA
遺伝子 ID	4018.0
SwissProt ID	P08519
免疫原	大腸菌で発現したヒト LPA (AA: 1823 - 2013) の精製組換え断片。

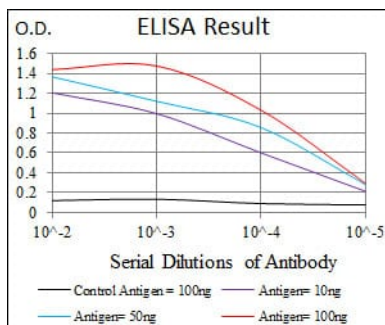
**背景**

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、組織型プラスミノゲンアクチベーター1の活性を阻害するセリンプロテアーゼです。コードされるタンパク質はリポタンパク質(a)の大部分を占め、タンパク質分解によって切断され、アテローム性動脈硬化病変に

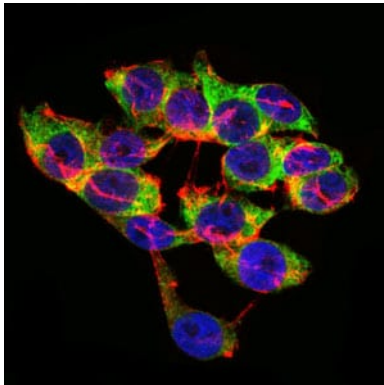
付着して血栓形成を促進する断片となります。このタンパク質の血漿中濃度の上昇は、アテローム性動脈硬化症と関連しています。コードされるタンパク質は、個人差はありますが、2~43個のクリングル型ドメインを含んでいます。ここで示されるアレルは、15個のクリングル型リピートを含み、参照ゲノム配列に見られるものと一致しています。

## 研究分野

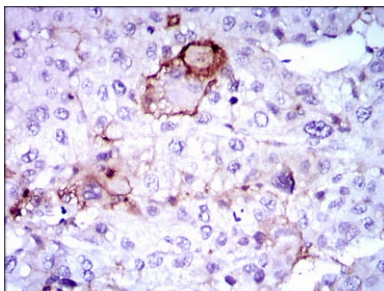
## 画像データ



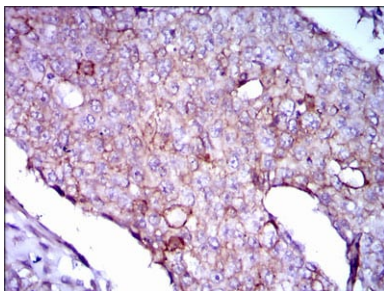
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



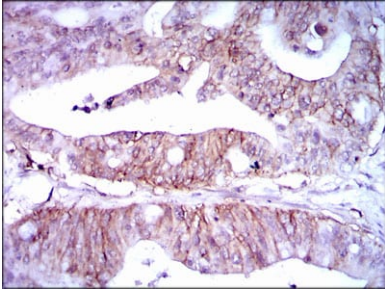
LPA マウス mAb (緑) を用いた HepG2 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



LPA マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト肝臓癌組織の免疫組織化学分析。



LPA マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト乳がん組織の免疫組織化学分析。



LPA マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。